

ごあいさつ

田辺市では、「第1次田辺市総合計画」の中で、まちづくりの基本方向の第1に「人をはぐくむまち」を掲げ、生涯学習の重要性をしっかりと示しています。

平成20(2008)年3月には、「田辺市生涯学習推進計画」を策定し、学びを通して豊かな地域づくりにつなげる力、「地域力」の向上を目指して、取組を進めてきました。

こうした中、平成23年3月に発生した東日本大震災をはじめ、本市に甚大な被害をもたらした同年9月の台風12号による災害を通じて、防災意識の向上とともに、災害に限らず、何かあるときは互いに支え合い、助け合える、地域における絆づくりがまちづくりの基本であることをあらためて感じたところです。

また、地域経済の現状や人口減少など、本市を取り巻く環境は依然として厳しい状況にありますが、これからの田辺市のまちづくりを進め、地域を持続、発展させていくためには、地域についての理解を深め、地域の抱えている様々な課題に関心を持ち、その課題解決に向けた学習活動が求められるなど、地域づくりにおける生涯学習、社会教育の果たす役割はますます大きくなってきています。

この度、「田辺市生涯学習推進計画」のうち、新たに平成25(2013)年度から29(2017)年度までの具体的な施策の内容を示した「後期基本計画」を策定しました。

今後は、この計画に基づき、市民の皆様と協働し、更なる「地域力」の向上を目指すとともに、田辺市の新たな「価値」の創造に向けた生涯学習によるまちづくりを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、基本的な考え方の答申をいただきました社会教育委員の皆様をはじめ、地域シンポジウムを通じて貴重なご意見やご提言をいただきました市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

平成25年3月



田辺市長 真砂 充 敏

ごあいさつ

平成 20（2008）年 3 月に「田辺市生涯学習推進計画」を策定し、市民の主体的な学習活動を支援するとともに、市民と行政が一体となって生涯学習を推進するための環境を整えるほか、市民が学習活動を通じて、人と人、人と地域の絆を深める機会や場づくりに積極的に取り組んでまいりました。



特に「前期基本計画」の 5 か年においては、「地域コーディネーター養成講座」及び「まちづくり市民カレッジ」の実施により、地域づくりの核となる人材育成に取り組むとともに、小・中学校とその校区内の公民館を同時に研究指定し、学校と公民館が連携した学社融合の取組を推進し、地域の教育力の向上に努めてまいりました。また、各地区公民館においては「地域生涯学習計画」を策定し、計画的な事業展開を行うなど、公民館の活性化にも取り組んでまいりました。

この度、「前期基本計画」の期間が満了するにあたり、これまでの取組を総括し、新たな課題にも対応すべく「後期基本計画」を策定しました。

本計画の策定により、生涯学習の諸施策を積極的に展開し、市民と行政が一体となり、基本理念である「人をはぐくみ 人をつなぎ 地域を創る 生涯学習のまち・田辺」を目指してまいります。

今回の策定にあたりましては、社会教育委員の皆様には後期基本計画策定のための基本的な考え方について諮問をし、平成 24（2012）年 12 月に答申をいただきました。また、計画作りの市民参画の場として、市内 20 か所の公民館区において地域シンポジウムを開催し、市民の皆様の声を直接お聞きし、共に考える取組を行いました。

答申をするにあたり協議を重ねていただいた社会教育委員の皆様や、地域シンポジウムを通じて計画作りに参画いただいた市民の皆様並びに、関係各位に心からお礼申し上げますとともに、本計画の推進におきましても、格別のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成 25 年 3 月

田辺市教育委員会

教育長 中村 久仁生